

令和 年 月 日

(宛先)岡崎市水道事業及び下水道事業管理者

申請者住所

氏名又は名称

電話 ( ) -

## 雨水貯留浸透施設設置補助事業実績報告書

令和 年 月 日付け 岡崎市指令水サ第 号により交付決定を受けた雨水貯留浸透施設設置工事が完了しましたので、岡崎市雨水貯留浸透施設設置補助金交付要綱第9条に基づき、下記のとおり報告します。

記

施工場所	岡崎市			
施設名	貯留量・浸透量	数量	単位	備考
工事期間	令和 年 月 日		補助対象工事費 及び材料費	円
	令和 年 月 日			
			補助金額*	円

\*補助金額は、千円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額とする。

・必須添付書類(□にチェックしてください。)

工事写真(着手前、工事中及び工事完了後) 請求書・領収書等の写し(宛名と日付いり)

雨水貯留施設及び浸透施設の管理に関する協定書 (署名若しくは記名押印) 2部

・その他添付書類(変更が無い場合は省略可)

位置図 工事平面図・横断図等

## 雨水貯留施設及び浸透施設の管理に関する協定書

岡崎市（以下「甲」という。）と（以下「乙」という。）は、雨水貯留施設及び浸透施設（以下「雨水貯留浸透施設」という。）について、その機能を十分に発揮させることを目的とし、次のとおり管理に関する協定を締結する。

第 1 条 本協定の対象とする施設は、岡崎市雨水貯留浸透施設設置補助金交付要綱に基づく補助金の交付を受け、設置された雨水貯留浸透施設とする。

第 2 条 設置場所はとする。

第 3 条 乙は、雨水貯留浸透施設の設置目的に沿った機能を発揮させるため、点検及び清掃の維持管理を行い、それに要する費用を負担するものとする。

第 4 条 甲は、施設の維持管理について指導し、又は助言するものとし、乙はこれに協力するものとする。

第 5 条 工事の完成後、施設自体に変形、破損及び浮き上がり等が生じ、又は施設の異常からその他のものに事故、問題等が生じても、甲はその責を負わないものとする。

第 6 条 乙は、当該施設を 7 年以上存続させ、施設が廃止されない限りにおいて、その保全に努めなければならない。

2 乙は、転居等に伴い雨水貯留浸透施設を第三者に譲渡しようとするときは、その第三者に対し、当該協定を遵守する必要があることを説明し、その理解を得るよう努めなければならない。

第 7 条 本協定に定めのない事項又は疑義が生じた事項については、甲乙両者が協議し、決定するものとする。

第 8 条 本協定の有効期限は、協定の締結の日から乙が雨水貯留浸透施設を廃止した日までとする。

協定の証として、本協定書 2 通を作成し、甲乙それぞれ 1 通を保有する。

令和 年 月 日

甲 住所 岡崎市十王町二丁目 9 番地  
岡崎市水道事業及び下水道事業管理者  
氏名 中田 利隆

乙 住所

氏名 (※)

(※) 本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

## 雨水貯留施設及び浸透施設の管理に関する協定書

岡崎市（以下「甲」という。）と（以下「乙」という。）は、雨水貯留施設及び浸透施設（以下「雨水貯留浸透施設」という。）について、その機能を十分に発揮させることを目的とし、次のとおり管理に関する協定を締結する。

第 1 条 本協定の対象とする施設は、岡崎市雨水貯留浸透施設設置補助金交付要綱に基づく補助金の交付を受け、設置された雨水貯留浸透施設とする。

第 2 条 設置場所はとする。

第 3 条 乙は、雨水貯留浸透施設の設置目的に沿った機能を発揮させるため、点検及び清掃の維持管理を行い、それに要する費用を負担するものとする。

第 4 条 甲は、施設の維持管理について指導し、又は助言するものとし、乙はこれに協力するものとする。

第 5 条 工事の完成後、施設自体に変形、破損及び浮き上がり等が生じ、又は施設の異常からその他のものに事故、問題等が生じても、甲はその責を負わないものとする。

第 6 条 乙は、当該施設を 7 年以上存続させ、施設が廃止されない限りにおいて、その保全に努めなければならない。

2 乙は、転居等に伴い雨水貯留浸透施設を第三者に譲渡しようとするときは、その第三者に対し、当該協定を遵守する必要があることを説明し、その理解を得るよう努めなければならない。

第 7 条 本協定に定めのない事項又は疑義が生じた事項については、甲乙両者が協議し、決定するものとする。

第 8 条 本協定の有効期限は、協定の締結の日から乙が雨水貯留浸透施設を廃止した日までとする。

協定の証として、本協定書 2 通を作成し、甲乙それぞれ 1 通を保有する。

令和 年 月 日

甲 住所 岡崎市十王町二丁目 9 番地  
岡崎市水道事業及び下水道事業管理者  
氏名 中田 利隆

乙 住所

氏名

(※)

(※) 本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

令和 年 月 日

(宛先)岡崎市水道事業及び下水道  
事業管理者

申請者の住所・氏名・電話番号を記入

申請者 住 所

氏名又は名称

電 話 ( ) -

交付決定通知書の日付・番号を記入  
※変更があった場合は変更交付決定  
通知書の日付を記入

雨水貯留浸透施設設置補助事業実績報告書

令和 年 月 日付け 岡崎市指令水サ第 号により交付決定を受けた雨水貯留浸透施設設置工事が  
完了しましたので、岡崎市雨水貯留浸透施設設置補助金交付要綱第9条に基づき、下記のとおり報告します。

記

施 工 場 所	岡崎市			
施 設 名	貯留量・浸透量	数 量	単 位	備 考
	交付申請書の内容と変わりがなければ申請書の内容をそのまま記入			
工 事 期 間	令和 年 月 日 工事期間を記入 令和 年 月 日	補助対象工事費 及び材料費	Excel データ (「補助対象工 事費及び材料費」「補助金額」 算出シート) の額を記載 円	
		補助金額	円	

\* 補助金額は、千円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額とする。

・必須添付書類(□にチェックしてください。)

- 工事写真(着手前、工事中及び工事完了後)       請求書・領収書等の写し(宛名と日付いり)
- 雨水貯留施設及び浸透施設の管理に関する協定書 (署名若しくは記名押印) 2部

・その他添付書類(変更が無い場合は省略可)

- 位置図       工事平面図・横断図等

## 記載例

# 領 収 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

岡 崎 一 郎 様

		百万	十万	万	千	百	十	円
金額	¥		1	2	1	8	0	0

但し、雨水貯留浸透施設設置費を含む。

上記のとおり領収しました。

収入  
印紙

集  
金  
者

岡崎市若宮町3丁目1番地  
貯留浸透株式会社

上記は原本と相違ありません。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

岡 崎 一 郎

\*領収書の宛名と日付が記載されているか確認してください。



実績報告書に必要な書類

必須提出書類

- ① 雨水貯留浸透施設設置補助事業実績報告書
  - ② 工事写真
    - ・ 着手前
    - ・ 工事中（施設設置状況・配管布設状況・ポンプ据付状況など）
    - ・ 完了
  - ③ 支払い領収書の写し（原本証明 宛名と日付いり）
  - ④ 請求書（市の所定の様式）
  - ⑤ 雨水貯留施設及び浸透施設の管理に関する協定書（署名若しくは記名押印）2部
- ・ その他添付書類（申請時と内容に変更が無ければ提出の必要はありません。）
- ⑥ 施設設置位置図（住宅地図など）
  - ⑦ 施設設置平面図（敷地図面など）
  - ⑧ 施設設置横断図